

父と息子そして兄弟が、世代を超えて歌い継ぐ!!

心に響け 家族の歌声 木村ファミリー大集合!

木村家 ファミリーコンサート

Kimura Family Concert

鳥羽一郎

♪兄弟船
♪カサブランカ・グッバイ
♪朋輩よ〔新曲〕

山川 豊

♪アメリカ橋
♪函館本線
♪兄貴〔新曲〕

木村竜蔵

〔竜蔵日記〕
♪花が笑う
♪めぐりめぐる
♪オレンジのアネモネ

木村徹二

♪二代目
♪みだれ咲き
♪雪唄〔新曲〕

2025年 (令和7年) **9月4日木** 15:00開演 (開場14:30)

Niterra日本特殊陶業市民会館
ビレッジホール 名古屋市中区
金山1丁目5-1

料金(税込)

全席指定 8,800円
当日券は9,900円

ネット予約は
こちらから!



主催: (株)T-プランニング 協力: (株)クラウンミュージック / (株)山川音楽事務所

■チケット販売、コンサート問い合わせ先

木村ファミリー公演事務局 ☎0570-05-5750
平日10:00~17:00(水土日祝休)

※未就学児は入場不可。 ※車いす席チケットは電話での取扱いとなります。

【振込先】三菱UFJ銀行 上前津支店(普)0164600 ティープランニング(株)T-プランニング

チケット発売日 2025年 6月8日日 10:00~

T-プランニング
チケットセンター 0570-05-5750 10:00~17:00 水土日祝休
※6/8(日)は15:00まで受付

名鉄ホールチケットセンター 052-561-7755 10:00~18:00

チケットシティ名古屋 052-269-2700 10:00~15:00
日・祝定休

栄プレチケ92 052-953-0777 10:00~19:00

MUSIC SHOP濃尾商会 052-683-7890 11:00~19:00

ミュージックブース文化堂 0568-26-0746 10:00~20:00

チケットぴあ、ローソンチケット、イープラス、セブンイレブン、CNプレイガイドでも販売

木村家 ファミリーコンサート

Kimura Family Concert



とば いちろう

鳥羽一郎



漁業の盛んな街で漁師の父と海女の母の間に二男二女の長男として生まれ、幼少時代から海と共に育つ。17歳から遠洋漁業のマグロ船やカツオ船の漁船員として5年間海で夢を追いかける。その後、陸に上がり調理師免許を取得して板前の修業をするが、歌手への夢を捨てきれず27歳で上京し、憧れの船村徹氏の門を叩く。内弟子として約3年間修行を積んだ後、出身地にちなんだ芸名が決まり、1982年8月25日「兄弟船」でデビューを果たす。また、同じく歌手の山川豊氏は6歳年下の実弟。NHK紅白歌合戦20回出場。第40回日本レコード大賞最優秀歌唱賞受賞。「海難遺児チャリティー・漁港(みなとまち)コンサート」を定期的に開催し紺綬褒章受章7回。更生保護司としても活躍。

やまかわ ゆたか

山川 豊



1981年2月5日「函館本線」で東芝EMI(現ユニバーサルミュージック)からデビュー。1986年「ときめきワルツ」でNHK紅白歌合戦初出場。以降紅白歌合戦へは11回の出場経験がある。1998年発売の「アメリカ橋」が大ヒットを記録、その後発売となった「ニューヨーク物語」「霧雨のシアトル」のアメリカ3部作が話題となる。デビュー年の各新人賞のほか、古賀政男記念音楽大賞、日本歌謡大賞放送音楽賞、日本作詩大賞など、数多くの音楽賞を受賞。2018年発売の「今日という日に感謝して」がロングヒットとなる。2023年日本クラウン移籍第一作目となる今作は、原譲二こと北島三郎氏の作詞・作曲による人生演歌、新曲「人生苦労坂」を7/5にリリース。2024年10/2兄の歌を歌った「兄貴」をリリース。そして、12/4鳥羽一郎と初のデュエット曲「俺たちの子守唄」がリリース。デビュー44周年を迎え、更に精力的に活動中。

きむら りゅうぞう

木村竜蔵



2018年より演歌、歌謡曲の作曲家として楽曲提供を開始。
父である鳥羽一郎をはじめ、美川憲一、水森かおり、城之内早苗、山口おる、など5年間で30曲以上楽曲提供し、作曲家としても精力的に活動中。

その傍ら、弟である木村徹二を演歌歌手としてプロデュースしデビュー曲の『二代目』を作詞作曲。基本的には楽曲提供は作曲のみだが「二代目」を機に作詞も自身で行なった初めての作品となる。

きむら てつじ

木村徹二



2016年、実兄の竜蔵に誘われ、兄弟でのポップスデュオ「竜徹日記」を結成。演歌・歌謡曲だけではなくジャンルの広さを感じさせる歌唱で注目を集める。竜徹日記の活動は継続しつつ、幼いころからの演歌へのあこがれも捨てがたく、ソロの演歌歌手として2022年11月「二代目」でデビュー!! 同曲MVの再生回数は215万回超! 第65回日本レコード大賞新人賞受賞。昨年の「みだれ咲き」に続き、2025年発売の最新シングル「雪唄」も絶好調!! 2025年7月6日には「NHKのど自慢」の出演も決定し、いま一番注目されている若手演歌歌手の1人。

竜徹日記

りゅうてつにつき

木村竜蔵、木村徹二からなる兄弟デュオ。神奈川県出身。どこか日本の情景を思い起こすようなメロディと繊細な歌詞が特徴の兄・竜蔵と、歌唱コンテストでグランプリ獲得経験のある弟・徹二の二人からなるアコースティック兄弟デュオ。柔らかくしなやかな声を持つ兄・竜蔵に比べ、力強くハリのある声を持つ弟・徹二、似ているのにどこかキャラクターの異なる二人のハーモニー。2006年からシンガーソングライターとして活動を開始した兄木村竜蔵、2012年日本クラウンよりメジャーデビューし、シングル1枚ミニアルバム2枚フルアルバム1枚リリースしソロ活動を経て、2016年大学在学中であった弟木村徹二と遊び感覚でネット配信を始め、ラジオのようにトークを中心に弾き語り配信を続け、少しずつリスナーを増やし2016年7月29日の初ライブを機に本格的に「竜徹日記」を結成。初めはCDも作らずギター1本でライブを頂ね2018年にファーストミニアルバム「喜怒哀楽」をリリース。その後も2020年にはセカンドミニアルバム「鏡花水月」をリリース。同年JF共済イメージキャラクターとして抜擢され、2021年にはJF共済70周年記念ソングとして「めぐりめぐる」を日本クラウンよりリリース。コロナ後からは積極的に行っていた対バンでのライブはせずに毎月ワンマンライブを定期開催。活動のきっかけとなったツイキャスでの生配信も継続中。

